

雨垂れ石を穿つ

特定非営利活動法人
塩釜市体育協会
スポーツ表彰式

新たな目標を掲げよ

去る、平成二十八年二月十三日、グラウンドパレス塩釜・三階平安の間にて「特定非営利活動法人塩釜市体育協会・スポーツ表彰式」が開催されました。例年、雪が降ったり風が強かったりと悪天候に重なる表彰式でしたが、今年は温かく穏やかな、表彰式となりました。

この表彰式では、塩釜市体育協会並びに各単位協会において、事業の発展に貢献した個人・団体に「塩釜市体育協会・功労賞」「塩釜市体育協会・功績賞」を、また、武道競技において優秀な成績を収めた方へ「塩釜市武道大賞」を贈ります。表彰を受けられた皆様、おめでとうございます。

新たな目標を掲げ、皆様の更なる活躍に期待します。

塩釜市体育協会 《功労賞》

- 赤間 豊 様 塩釜山岳協会
- 鈴木 幸一 様 塩釜市バレーボール協会
- 丹野 さなえ 様 塩釜水泳協会
- 安中 久子 様 塩釜水泳協会
- 森 信之 様 塩釜市サッカー協会
- 郷家 茂樹 様 塩釜市サッカー協会

塩釜市体育協会 《功績賞》

- 大元 龍星 様 体操競技 個人
- 県ジュニア選手権 東北ジュニア県予選会 男子Bクラス個人総合 第一位
- 佐藤 元 様 体操競技 個人
- 県ジュニア選手権 東北ジュニア県予選会 男子Cクラス跳馬 第一位
- 佐々木 郁哉 様 体操競技 個人
- 東北ジュニア選手権大会 男子Cクラス個人総合 第二位
- 三浦 大知 様 体操競技 個人
- 全国フロックU-12選手権 東北予選会 男子跳馬 第三位
- 渡邊 理仁 様 体操競技 個人
- 東北ジュニア選手権大会 男子Aクラス個人総合 第一位
- 齋藤 美海 様 バドミントン競技 個人
- 全国小学生バドミントン選手権 県予選会 六年女子ダブルス 第一位
- 高橋 夏希 様 バドミントン競技 個人
- 全国小学生バドミントン選手権 県予選会 六年女子ダブルス 第一位
- 相澤 侑里 様 バドミントン競技 個人
- 全国小学生バドミントン選手権 県予選会 六年女子シングルス 第一位



各賞を受賞された方々の集合写真→

- 渡辺 愛夕 様 バドミントン競技 個人
- 全国小学生バドミントン選手権 東北予選会 五年女子ダブルス 第三位
- 熊谷 しゆり 様 バドミントン競技 個人
- 全国小学生バドミントン選手権 東北予選会 五年女子ダブルス 第三位
- 後藤 優季 様 バドミントン競技 個人
- 全国小学生バドミントン選手権 東北予選会 五年男子シングルス 第一位
- 田村 波恋 様 空手競技 個人
- 全日本剛柔流空手道選手権大会 形試合女子小学高学年の部 第二位
- 片山 心陽 様 空手競技 個人
- 全日本剛柔流空手道選手権大会 形試合女子小学低学年の部 第二位
- 佐藤 空汰 様 空手競技 個人
- 全日本剛柔流空手道選手権大会 形試合男子小学低学年の部 第三位
- 八嶋 佑樹 様 空手競技 個人
- 全日本剛柔流空手道選手権大会 形試合男子小学低学年の部 第三位
- 海老名 瑛麗 様 空手競技 個人
- 全日本剛柔流空手道選手権大会 組手試合女子小学一・二年生の部 第三位
- 伊藤 優杏 様 空手競技 個人
- 全日本剛柔流空手道選手権大会 組手試合女子小学一・二年生の部 第二位
- 佐藤 鍊 様 空手競技 個人
- 全日本剛柔流空手道選手権大会 組手試合男子小学一年生の部 第一位
- 相沢 陵輝 様 剣道競技 個人
- 宮城県中学校新人剣道大会 個人戦二年生の部 第一位
- 野村 優希乃 様 フィギュアスケート競技 個人
- 東北中学校スケート大会 フィギュアスケート女子Bクラス 第三位



功績賞受賞者左/鷹背唯さん・右/高橋瑠佳さん
中央は指導者の本郷徳子さん

子ども達の成長が指導者を続ける糧

「水泳から発信して、子ども達同士の輪が作れたらいいな」「泳げなかった子どもが泳げるようになるのが嬉しい」と語るのは、塩釜市体育協会・功労賞を受賞された丹野さなえさんと安中久子さん。御二方とも塩釜水泳協会の理事として20年もの間、水泳の普及や協会運営に尽力してきたのが認められての受賞です。

長く続けられた秘訣として「子ども達の成長していく姿が見られること」と教えて頂きました。

そして、「私たちが教えている水泳では、単にタイムを伸ばす・スピードが速くなるだけではなく、挨拶から始まる礼儀も大切にしています。どのスポーツもそうですが、元気の良い声を聞くと元気がでますよね」というスポーツのあり方についてもコメントくださいました。

この度の受賞、おめでとうございます。



左・丹野さなえさん/右・安中久子さん

- 高玉 岳斗 様 アイスホッケー競技 個人
- 東北中学校スケート・アイスホッケー大会 アイスホッケー競技 第三位
- 渡辺 大誠 様 アイスホッケー競技 個人
- 東北中学校スケート・アイスホッケー大会 アイスホッケー競技 第三位
- 瀬戸 裕貴 様 柔道競技 個人
- 東北中学校柔道大会 男子個人九〇kg超級 第二位
- 和島 百輝 様 バドミントン競技 個人
- 東北中学校バドミントン大会 女子シングルス 第二位
- 相沢 杏佳 様 剣道競技 個人
- 宮城県中学校総合体育大会 女子個人 第一位

スポーツ表彰式

右／功労賞受賞・鈴木幸一さん



- 奥山 瑞希 様 陸上競技 宮城県中学校総合体育大会 女子共通八〇〇m 第一位
- 高橋 瑠佳 様 水泳競技 全国JOCシニアオリンピックカップ 夏季水泳競技東北ブロック予選会 シンクロナイズドスイミング競技 テュウエット 第一位
- 鷹嘴 唯 様 水泳競技 全国JOCシニアオリンピックカップ 夏季水泳競技東北ブロック予選会 シンクロナイズドスイミング競技 テュウエット 第一位
- 渡會 結有 様 剣道競技 東北総合体育大会 宮城県チーム少年女子 第二位
- 渡會 真斗 様 剣道競技 東北総合体育大会 宮城県チーム少年男子 第二位
- 菅原 怜央 様 剣道競技 東北総合体育大会 宮城県チーム少年男子 第二位
- 遠田 昌子 様 バドミントン競技 東北地区レディースバドミントン大会 宮城選抜団体戦三部 第一位
- 千葉 幸子 様 バドミントン競技 東北地区レディースバドミントン大会 宮城選抜団体戦三部 第一位
- (団体) 尚武殿一森山道場A 剣道競技 監督・小川 聡 阿部秀彦・相沢杏佳・蓬田圭吾 内田海斗・相沢陵輝 宮城県道場少年剣道大会 中学生団体の部 第一位

年の初め 団結を深める

塩釜市体育協会の表彰式の同日、毎年恒例「特定非営利活動法人塩釜市体育協会・新春の集い」が行われました。市長をはじめ、各单位協会の方に多数参加していただき、今年へ向けての弾みをつける集まりになりました。

宴の席での各单位協会代表者からの一言では、皆、各競技における自分の想いを切々と語っており、一様に言えることは、もっとスポーツを楽しみたい、楽しんでもらいたい、スポーツで地域を盛り上げたいということなのでしょう。

考え方は十人十色。「新春のつどい」は肩書きや自身が携わっている競技を超えて、地域スポーツのことをじっくり話ができる良い時間です。そして、この時間を過ごしたことにより改めて塩釜市体育協会の団結が深まったのではないのでしょうか。



《塩竈市武道大賞》
渡會 剛生 様 剣道競技 宮城県少年剣道新人大会・宮城県道場少年剣道大会・宮城県小学生学年別個人選抜剣道大会 小学生男子個人の部 第一位
土久岡 虎走 様 空手競技 全日本剛柔流空手道選手権大会 男子小学五年生の部 第一位
組手試合 第一位

◆ ◆ ◆
今回は全部で、個人四十一名・団体一組が表彰されました。受賞された皆様には、現状に留まることなく、その道の頂点を極める為、外へ外へと飛び立って欲しいものです。



☆講師プロフィール☆
永富 良一 氏
東北大学大学院医学工学研究科 副研究科長
運動・スポーツ医学の専門家として、子どもから高齢者まで、虚弱者からスポーツ選手まで故障しない元気な体づくりの研究を推進している

小雪のちらつく、平成二十八年二月十七日、仙台管内体育協会連絡協議会・第二回研修会が「パレス松洲」の第二会議室で行われました。

東北大学大学院医学工学研究科副研究科長の永富良一氏をお招きして「トレーニングとスポーツ障害」をテーマにスライドを見ながらの勉強です。参加者は塩竈市を含む二市三町の他、遠くは山元町や大衡村からも足を運ばれ、総勢五十名以上の研修会になりました。

特に、これからの日本のスポーツを担う子ども達の怪我については、非常に興味深いものばかり。学童期の怪我で多いのは、足首の捻挫とオスグット・シュラッター病と言って膝のお皿のすぐ下が腫れて痛む病です。これらの怪我や痛みは、試合の出場回数が多い子どもや一週



怪我について学んだ二時間
仙台管内体育協会連絡協議会 第二回研修会

間の練習日数が多い子どもによく見られるそうです。また、がむしやりに練習したからといって競技レベルが高いわけではありませんでした。そして、監督から自分や仲間が酷いことを言われた経験があると、痛みを訴える割合が多いこともわかりました。このことから時間をうまく使って効率よく、褒めて練習する方が怪我が少ないことが分かります。

あつという間の二時間でしたが、とてもためになる研修会でした。

四季のイベント開催中

平成28年2月18日～3月3日までの14日間、塩竈市温水プールでは「ひな祭り」イベントを開催しています。プールの玄関先に用意した、ひな祭りのめり絵に色を塗って受付までお持ちください。皆さんのめり絵をプール更衣室までの廊下に掲示いたします。3月3日には、その中から「ユーフル賞」「おひな様賞」「おだいら様賞」を発表し、受賞作品はその後一週間、ホール内の掲示板に展示いたします。

これは、子ども限定のイベントではありません。お父さんお母さんもおじいちゃんおばあちゃんも参加OK！持ち帰って、じっくり塗るのもよし。見たいドラマのCM中に塗ってもよし、子どもの教室の待ち時間に塗るのもよし。親子で色塗を勝負するのも楽しいかもしれませんね。塗り絵はまだ受付中です。皆さま、ふるってご参加ください。

